

Panasonic Homes

消費者志向経営

2024年度 活動報告

(2024年4月～2025年3月)



発行日：2025年9月30日

Copyright Panasonic Homes 2025

CONTENTS

会社概要	3
パナソニック ホームズの消費者志向経営	4
取り組み方針と事例	5
今年度のトピックス	6
法令遵守/コーポレートガバナンスを強化すること	8
・ コーポレートガバナンス	
・ 働きやすい環境づくり	
未来・次世代のために取り組むこと	10
・ 品質・安全確保	
・ 従業員の積極的な活動	
みんなの声を聴き、かついかすこと	14
・ お客さま・社会の要望をふまえた改善・開発	
・ お客さまとの生涯にわたるコミュニケーション	

会社概要

会社名	パナソニック ホームズ株式会社 (Panasonic Homes Co., Ltd.)
所在地	〒560-8543 大阪府豊中市新千里西町1丁目1番4号
設立	1963年7月1日
従業員数（連結）	連結：5,375名 ※2025年4月1日時点
URL	https://homes.panasonic.com/



主な事業内容	建築請負部門	戸建住宅・賃貸集合住宅などの建築工事、 リフォーム工事の請負および施工
	不動産事業部門	分譲用土地・建物およびマンションの販売、 不動産の仲介・賃貸管理
	住宅システム部材販売部門	工業化住宅のシステム部材の製造 および販売
登録	建設業許可番号	国土交通大臣許可（特-2）第6164号
	宅地建物取引業者免許番号	国土交通大臣免許（15）第982号
	建築士事務所登録番号	一級建築士事務所 大阪府知事登録（二）第23377号 他

創業者の言葉



**喜び喜ばれる姿のなかにこそ
真のサービスがある**

お客さま第一に取り組む
パナソニックホームズの原点

「すべてはお客さまのために」
パナソニック ホームズの創業者である松下幸之助の「真のサービス」の理念に基づき、お客さまに感動と満足をお届けする「お客さま第一」を使命としています。

“

商売にはサービスがつきものである。サービスをともなわぬ商売は、もはや商売ではない。その意味においては、サービスは商売人にとっての一つの義務とも言える。しかし、これを単なる義務としてのみ受けとり、仕方なしにやむを得ずやっているとしたら、これほど疲れることはない。こちらが疲れるだけでなく、お客様にもその“仕方なさ”が自然に通ってしまう。

サービスは相手を喜ばせるものであり、そしてまたこちらにも喜びが生まれてこなければならないものである。喜び喜ばれる姿のなかにこそ真のサービスがあると言えよう。

松下 幸之助
昭和42年 PHP誌8月号

”

未来をまちづくる **PLT** Group

パナソニック ホームズは、未来志向のまちづくりと豊かな地域社会の実現を目指すプライム ライフ テクノロジーズ株式会社（PLT）のグループ会社です。

パナソニック ホームズの消費者志向経営

私たちパナソニック ホームズは、常に「お客さま第一」を考えて事業に取り組んでまいりました。

この基本方針を基に、事業者団体・消費者団体・消費者庁などが推進する「消費者志向自主宣言・フォローアップ活動」へ参加しています。

理念

創業以来、「お客さま第一を基本に、製品やサービスを通じて社会に貢献する」という経営理念のもと、CS向上に向け、世界中のお客さまの暮らしを豊かにする商品やソリューション、サービスを提供しています。創業者が唱えた「真のサービス」の理念に基づき、カスタマーサービスは誠実・正確・迅速を心がけ、謙虚な姿勢と感謝の念を持って対応し、お客さまに信頼と安心、そして喜びを提供いたします。

ミッション

お客さま一人ひとりの想いを受け止め、
くらしの知恵と先進技術で新・くらし文化
を創造し、世代を超えて続く感動とご満足
をお届けする。

ビジョン

ワクワクするくらしを
創造する企業「No.1」。

バリュー

すべてはお客さまのために5つの価値基準
「誠実・信頼」「チーム・連携」「挑戦・
革新」「行動・自責」「成長・プロ意識」
を大切に、全事業活動を通じて、
お客さまのくらしに貢献します。



取り組み方針と事例

パナソニック ホームズでは、「消費者」と「共創・協働」して「社会価値」を向上させる経営「消費者志向経営」が目指す内容に則り、以下の3つの方針に沿って事業に取り組んでいます。

法令遵守/ コーポレートガバナンスを 強化すること

「すべてはお客さまのために」。
私たちはミッション・ビジョン・バリューを掲げ、
社員一人ひとりが「誇りを持てる会社」を目指しています。

#コーポレートガバナンス

#働きやすい環境づくり

未来・次世代のために 取り組むこと

資材の調達から始まり、すべてにおいて自然環境や
社会環境に配慮し、お客さまが笑顔でいられる暮らしを
未来につなぐ活動をしています。

#品質・安全確保

#従業員の積極的な活動

みんなの声を聴き、 かついかすこと

お客さまのお声や社会の要望を踏まえ、
よりよい住まいづくりや新しい暮らしをご提案。
また、災害復旧支援活動など私たちができることを
常に探し、取り組みを行っています。

#お客さま・社会の要望を
ふまえた改善・開発

#お客さまとの生涯にわたる
コミュニケーション

今年度のTopics

お客さまや子どもたちの声を直接聴き、
共に考え、共に未来をつくる活動を行っています。

未来・次世代のために
取り組むこと

みんなの声を聴き、
かついかすこと

声を聴き、共に考え、共に挑む。お客さまや次世代と対話し、くらしの知恵や新たな発想を学び合うことで、より良い住まいと社会を創り出す活動を進めています。

アンケートや生活者モニター調査から、 「未来のくらし」をお客さまと共に考える取り組み ーくらし研究室 / くらし兆しラボー

住まいとくらしを見つめ続けてきた当社は、より生活者に寄り添ったご提案を行うために、くらしに関わる調査・研究を継続して実施しています。
2024年度は外部の調査会社と協力し、くらしやすさや家事の実態、ペット事情など4つのレポートを発表。また、**当社住宅のオーナーさまによるモニター組織『くらし兆しラボ』**では、約1,100名を超えるモニターさまにアンケートやインタビュー、ワークショップなどを行い、そこで出た意見を実際の新商品へ反映するなど、積極的な共創活動を行っています。



未来を担う子どもたちとの 交流を通じ、新たなアイデアを共創

兵庫県立長田高校の生徒が 『ウインズタウン神戸みずき台』を訪問

豊かな自然環境と先端技術を取り入れた持続可能な大型分譲地『ウインズタウン神戸みずき台』を、授業の一環として地元の高校生が訪問。**当社の街づくり・住まいづくりについてのレクチャーや、生物多様性保全の取り組み**などを伝え、双方向の意見交換も行いました。



小中高生に職業体験の場を提供する 「夢キタ万博2024」出展

2024年11月、大阪・梅田で行われた「夢キタ万博2024」に出展。設計士の仕事体験として、実際に住宅の間取りを考えたり、「自分のための空間」のアイデアをコラージュするワークショップなどを行い、住まいづくりの仕事の魅力をお伝えしました。



今年度のTopics

地域のみなさまと手を取り合い、 「備える」「守る」「支える」防災に取り組んでいます。

未来・次世代のために
取り組むこと

みんなの声を聴き、
かついかすこと

防災まちづくりの実践と拡大、万が一の災害時における保証の充実、被災地支援など様々な方向からの取り組みで、災害に強く、安心してらせる社会の実現に貢献しています。

戸越銀座商店街での防災まちづくりの取り組みが 令和6年「防災功労者内閣総理大臣表彰」を受賞

東京都品川区の戸越銀座商店街連合会、パナソニックホームズ株式会社、株式会社HITOTOWAの連携による戸越銀座商店街エリアでの防災まちづくりの取り組みが、令和6年「防災功労者内閣総理大臣表彰」を受賞しました。地域のお祭りを「まちなか防災訓練」と防災イベントに切り替え、産官学連携を推進。幅広い世代に防災意識を浸透させ、地域の防災力向上に貢献した「防災思想の普及」への貢献が高く評価されたものです。今後も地域のみなさまと連携しながら、「持続可能なまちづくり」の実現に向けて活動を続けてまいります。



災害時、地域住民の拠り所となる 大阪市内の地域集会所建て替えを実施

当社は2024年度、大阪府大阪市内の地域集会所5棟の建て替えを実施しました。地域集会所は、日常の地域住民の活動を支える拠点であるだけでなく、災害時の拠り所としても重要です。『島屋憩の家（大阪市此花区）』の完成イベントにおいては、地域住民を対象とした防災啓蒙企画を実施し、戸越銀座商店街で実施した地域の防災意識向上の取り組みを、全国に展開しています。



『地震あんしん保証』を 居住用3階建て住宅の全構法に適用拡大

地震の揺れで万が一建物が全壊・半壊した場合、当社が責任を持って建て替え・補修を保証する『地震あんしん保証』を、2024年4月2日以降の契約から、居住用3階建て住宅の全構法に適用を拡大しました。近年の震度7を超える大地震の多発を受け、これまで適用外となっていた賃貸・賃貸併用住宅に多く用いられる構法※においても保証の適用を拡大し、入居者さま・オーナーさまの安心を支えています。



※「重量鉄骨ラーメン構造（NS構法）」の3階建て住宅（戸建住宅・賃貸住宅・賃貸併用住宅）

パナソニックホームズ埼玉西(株)

能登半島沖地震災害ボランティア活動

2024年11月、パナソニックホームズ埼玉西(株)は、地域のロータリークラブと連携して能登半島沖地震災害ボランティア活動に参加し、炊き出し・支援物資配布など3日間にわたって精力的に活動しました。また、訪問前には社内に募金箱を設置し、寄付も行いました。

取り組み事例

コンプライアンス強化と顧客満足度の向上に 継続的に取り組み、信頼される企業を目指します。

#コーポレートガバナンス

コンプライアンスに関わる取り組み

コンプライアンス研修

2024年12月、全社経営責任者・経理部門責任者を対象に「コンプライアンス研修会」を開催し、マネジメントによる不正リスク低減策について共有しました。今年度はデロイト・トーマツグループより、公認会計士の後藤孝久氏、安場達哉氏をお招きし、事例を交えながら「不正の発生要因（動機・機会・正当化）」と「対応策（内部統制、組織風土醸成、コンプライアンス意識の醸成）」などをご講演いただきました。

2024年度 パナソニック ホームズグループ監査役会議

2024年7月、監査役活動状況や課題について様々な観点からディスカッションを行う場として「2024年度 パナソニック ホームズグループ監査役会議」が行われました。法規則に基づく“守りのガバナンス”から、グループの持続的な成長と企業価値の向上を実現するための“攻めのガバナンス”を推進させることを目指し、重点取り組みや監査指針を共有・議論しました。



CS（顧客満足度）No.1の取り組み

2024年度 CS会議

当社が掲げる「CS No.1」を目指すために、経営幹部とCS本部を構成するCS推進部、品質・環境部、カスタマーリレーション推進課、本社中央部長が、CS方針について四半期毎に振り返り・今後の取り組みの意思統一を図る会議を行っています。第1回の総括では代表取締役の藤井から、「全社員が同じ方向・価値観で動くことができるよう、課題や重点取り組み・お客さまからの声を全社に展開し、真摯に向き合う姿勢を持つこと」を呼び掛けました。

CSスキル研修

2024年、グループ会社全社員を対象としたCSスキル研修を全3回開催。お客さま対応術をプロから学び、さらなるスキルアップで行動品質を上げるための本研修は、一般社団法人日本クレーム対応協会 谷 厚志氏を講師に迎えて行われました。クレームへの対応方法や、人の心をつかむ話し方、ファンを増やす方法など、様々な視点からCSスキルについて理解を深めました。



取り組み事例

デジタル技術活用と働きやすさの推進で、
誰もが活躍できる職場環境づくりに取り組んでいます。

#働きやすい環境づくり

事業を通じて収集したデータで
お客さまへの価値創造につなげるDX戦略が評価され
経済産業省による『DX認定』を取得

2024年7月、当社はデジタル技術を活用した顧客志向の取り組みや積極的な情報開示が評価され、経済産業省による『DX認定』を取得しました。

時代と共に変化する住まいとくらしのニーズや価値観に対応するため、「**お客さまに寄り添うDX**」と「**住まいのDX**」の両軸でDX戦略を推進しています。また、専門組織を設置の上、顧客データの統合基盤を構築し、様々な部門間でデータを集積・活用する体制を整備しています。今後もこの取り組みの発展・拡充と共に、デジタル人材の育成を進め、より良い商品やサービスの提供を目指してまいります。

パナソニック ホームズのDX

お客さまに寄り添う
DX

CS領域におけるDX化

長期間に渡り資産価値を持続しながら暮らせる住まいの供給に向け、オーナーさまの声を反映しながら、商品開発やサポートサービス・仕組みを提供

住まいのDX

住宅の品質・機能の領域でのDX化

高品質で長寿命な住まいの提供と併せて、お引き渡し後も品質と資産価値を持続できるよう取り組みを推進

ニュースリリース：<https://homes.panasonic.com/company/news/release/2024/0724.html>

働きやすさを考える取り組み

企業の枠を超えた女性社員交流会を開催
働き方の見直しや女性活躍推進につなげる

住宅業界全体の働き方の見直しや業界共通の課題に向き合うため、**住宅メーカー9社合同で社員交流会を実施**。家庭との両立やキャリアアップなど、同じ業界だからこそ話せる悩みを共有し合い、誰もが働きやすい環境についてディスカッションを行いました。

それぞれの適性に応じて働ける場をつくる
農園型障がい者雇用施設との連携

当社では、障がい者雇用協力施設であるソーシャルファーム「わーくはびねす農園+Plus大阪」と連携し、水耕栽培に取り組んでいます。**様々な個性を持つ社員が自分らしく働ける場所を提供**できるよう、今後も取り組みを継続・拡大してまいります。



取り組み事例

人とくらしを守るために必要な「空気の質」を研究し続け、
住まいの品質向上を目指しています。

#品質・安全確保

国内初・実住宅でのウイルス捕集検証結果を記者発表

2025年3月、当社R&Dセンターは一般財団法人日本繊維製品品質技術センターとの共同検証成果を記者発表いたしました。この検証は、**国内で初めて実住宅にインフルエンザウイルスを噴霧し、当社の全館空調に搭載した静電HEPAフィルターでウイルス感染価が低減することを実証**したものです。発表会には新聞・業界紙・WEBメディアの記者14名が来場し、説明後はモデルハウスを見学。研究成果と共に、当社の技術力や空気質へのこだわり、住まいのご提案を幅広く伝える場となりました。



学会・国際会議での発表

R&Dセンター 環境技術研究室のメンバーが
ポスターセッションで発表

2024年11月、当社R&Dセンターは「第19回日本応用老年学会大会」で、「住宅の空調環境と冬季家庭内血圧に関する実測調査」「住宅の空調環境と男女の睡眠の質に関する冬季実測調査」を発表しました。当発表は慶應義塾大学 伊香賀俊治 名誉教授、川久保俊 准教授との共同研究成果となっており、ウェルビーイングな暮らしに向け建築分野の重要性を示す機会となりました。

報道機関向けイベントJAPOCセミナーで発表
「住まいの中の花粉対策」製品を紹介

2025年1月、当社R&Dセンター環境技術研究室長の梅本が「花粉問題対策事業者協議会セミナー」で講演し、「換気装置による住まいの中での花粉対策」を紹介しました。**2023年に住宅業界で初めて「花粉対策製品認証」を取得した、当社の全館空調システム『エアロハス』などに搭載される「静電HEPAフィルター付き換気システム」を中心に、空気質にこだわった住まいづくりをご紹介**。今後もこのように外部に向けた研究・製品の発信を継続し、さらなる専門性の向上・発展に努めていきます。

「5th Conference of International Building
Performance Simulation Association 2024」
国際会議に参加

2024年12月、アジア各国の研究者や学生が集い、建築性能シミュレーションに関するアイデアや知識、情報交換を行う場となっている国際会議に参加し、「室内湿度に関するシミュレーション技術の共同研究」を口頭発表しました。今後も当社では、研究者とのネットワークを活かし、新たな価値創出につなげていきます。

取り組み事例

社員研修を通して一人ひとりのスキルを高め、
質の高い製品・サービスをお届けできるよう研鑽を重ねています。

#品質・安全確保

設計職能向け コンサルティングスキル強化研修を開催

2024年12月、「設計職能向けコンサルティングスキル強化研修」を開催し、全国13拠点から20名が参加しました。本研修は、打ち合わせ時のヒアリング能力向上・設計提案力向上を目的に、(株)インターナショナルフォワード講師を招き実施。
お客さまを誘導せず本音を引き出すヒアリング手法を学び、ロールプレイで実践しました。受講者からは有効性を実感した声が多く、若手社員には先輩の提案姿勢を学ぶ機会となりました。今後も研修を通じ、お客さまの気持ちに寄り添った提案力の向上を目指します。



家具提案力強化のために インテリア推進キックオフ開催

設計部とインテリア推進担当が連携し、『家具提案力強化』を推進しています。これは入居後アンケートで「家具採用物件の方が設計・インテリアの総合評価が高い」という結果を踏まえ、**家具採用率向上を通じて設計満足度を高める取り組み**です。昨年度は生産現場見学や情報交換を通じて提案力を強化し、採用率・単価ともに向上。今年度もキックオフ会議を行い、さらなる強化に向けた方向性を共有しました。



2024年度住まいづくり コンシェルジュ方針共有会

2024年4月、「2024年度 住まいづくりコンシェルジュ 方針共有会」を開催しました。本会は、各拠点から集まったメンバー間での今年度方針を共有すると共に、**自身の課題を見つめ直し、解決策を議論する場**です。成功事例発表やグループディスカッション、懇親会を通して今後の活動に活かす考え方やノウハウを相互に学び合いました。



コンサルティング設計を強化する 住宅設計デザインセミナー開催

2024年12月、京都で「2024年度 住宅設計デザインセミナー」を開催し、設計担当8名が参加しました。優れた住宅設計デザインの本質や建築的教養の知見を広げ、**住宅設計のデザイナーとして実務に応用できる設計デザイン力を修得することを目指し、街並みや著名建築を調査**。最後に全体での成果発表を行い、各自の学びを共有しました。



取り組み事例

地域の方々、企業や金融機関のみなさまと連携し、
持続可能な社会のための地域活動を行っています。

#従業員の積極的な活動

(株) パナホーム兵庫

兵庫県姫路市でGPSアートウォーク & ゴミ拾い

2024年11月、当社グループの(株)パナホーム兵庫では、毎年恒例の「GPSアートウォーキング」を社員有志やご家族など、総勢22名で行いました。この取り組みでは、スマホのGPS機能を利用して地図上に絵を描きながら、落ちているゴミを拾います。この日描いた絵は25年の干支にちなんだヘビ(巳)でした。

今後も、SDGsゴール11「住み続けられる街づくりを」への貢献、および地域の方々や社内外の協力者さまと協力した社会貢献活動を継続していきます。



近畿支社 大阪支店

「箕面の山大掃除大作戦」に参加

近畿支社大阪支店では、2024年12月「箕面の山大掃除大作戦」に参加し、府道沿いに捨てられた不法投棄物などを多数回収しました。この取り組みでは長年に渡り、当社の家づくりを支えていただいている施工チェーン会のみなさまにご協力をいただいております。毎年10名程度の方が土曜日の朝早くから当イベントに参加して下さっています。

今後とも社会貢献活動を続けながら、協力会社さまとの関係性も深めてまいります。



九州支社

地域金融機関と連携したSDGs勉強会を開催

2024年8月九州支社にて、西日本シティ銀行から講師をお招きし「SDGs勉強会」を開催。営業・設計担当の社員20名が参加し、カードゲームを通じて「地域の役に立つ、楽しい街のアイデア」を共に考えました。当社では今後も、このような取り組みを全国各地の営業拠点で展開し、地域活性化を目指す金融機関のみなさまとの連携を強化し、より地域に密着したご提案を推進してまいります。

『ウインズタウン神戸みずき台』がABINC認証を取得
社内公募組織で環境保全を考えた取り組み

2025年3月、当社が幹事会社を務める大型分譲地『ウインズタウン神戸みずき台』が、一般社団法人いきもの共生事業推進協議会よりABINC認証を取得しました。敷地の35.3%を生物多様性に貢献する面積として確保する計画や、住民と街づくりのイメージを共有する仕組みが評価されたものです。本プロジェクトは職種や経歴を問わず公募された22名の社員により推進され、自然と調和する街づくりの実現に向けて取り組んでいます。



神戸市灘区・摩耶山に姿を現す
長距離渡り蝶「アサギマダラ」

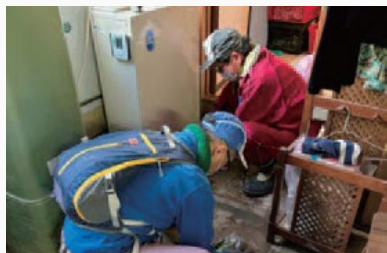


取り組み事例

パナソニックホームズ労働組合（PHU）では、社員が主体となり、さまざまな社会貢献活動を実施しています。

#従業員の積極的な活動

PHUによる社会貢献活動の例



能登半島地震・豪雨ボランティア

甚大な被害をもたらした地震や豪雨被害に対し、現地での炊き出しや清掃、支援物資の配布などのサポートを行いました。



地域清掃活動

きれいな街を自分たちの手で守るためにも、地域や職場の方々と一緒に、地域密着で取り組みを実施しました。



各種カンパ・募金

自然災害の被災地への支援カンパ募集や、社内の自動販売機の売上の一部をカンパとして供出するなど、日常的に社会支援活動を行う取り組みを進めています。



アフغانستانへのランドセルや学用品寄贈

内戦が終結した後も、貧困や児童婚などの文化的背景から、初等教育を受けられていない児童を支援しています。



Let's 献血（職場内献血）

輸血や血液製剤を必要とする人のために、継続的に取り組めるボランティア活動として、支部・分会・職場単位での献血運動を実施しています。



富士山植林ボランティア

砂礫地の崩落を植樹により防ぎ、富士山の地形を守るために、継続的に植林ボランティアを実施しています。



被災地支援ボランティア「追悼 絵灯籠の絵」寄贈

東日本大震災の犠牲者慰霊のため、絵灯籠を飾る追悼イベントに、社員と家族一同が協力して作品を寄贈しました。



書き損じハガキ・使用済み切手・プリペイドカード収集

各種団体へ届けることで、環境保護や貧困に対する支援、学習支援などに役立てていただいています。

取り組み事例

スポーツ関連施設の建築・運営に携わりながら、
自治体・地元企業との連携を深め、地域活性化に貢献しています。

#お客さま・社会の要望を
ふまえた改善・開発

埼玉支社

スポーツ振興&地域創生で、地域に密着した営業活動を展開

2024年3月末、埼玉県所沢市ベルーナドーム近くに、パナソニック ホームズ埼玉支社が建設を請け負った「ライオンズ整形外科クリニック」が開業しました。国内初のプロ野球球団と連携した整形外科として、西武ライオンズの選手と同水準の診療を地域住民にも提供できる医療施設です。スポーツ専門の治療設備やリハビリ環境を整備し、プロスポーツの現場で培った豊富なノウハウを活用。**地域の方々が安心して利用できる医療サービスを提供し、健康で活力ある暮らしを支えています。**

埼玉支社では、県内のJリーグチームの大宮アルディージャのクラブハウスをはじめ、ラグビー、野球などのプロスポーツ関連施設の建設に携わっており、**今後も様々なステークホルダーとの連携を通じて、地域活性化への貢献を目指します。**



2022年開院・埼玉パナソニック ワイルドナイツの 医療施設建設で培った経験をいかす

当社はラグビーチーム埼玉パナソニックワイルドナイツの本拠地施設、さくらオーバルフォートに隣接する「ワイルドナイツクリニック」（埼玉県熊谷市）でも建設を担当。その際に培った経験をいかしながら、施設利用者の利便性を考慮した建築を実現し、スポーツ医療の社会貢献に尽力しました。

パナソニック ホームズ埼玉西側・埼玉支社 2社共催 「日本のスポーツ教育を変える地域創生」

2024年11月、パナソニック ホームズ埼玉西側と埼玉支社は合同で「日本のスポーツ教育を変える地域創生」イベントを開催し、金融機関や不動産業者さまなど82名のお客さまにご来場いただきました。野球やバレーボール、水泳など様々な分野のスポーツレジェンドをお招きし、未来のスポーツ教育育成についてパネルディスカッションも実施しました。

当社からは、創業者・松下幸之助の「人格形成にふさわしい住まい」という住まいづくりの理念のもと、未来を担うスポーツ選手の育成と地域社会との共生を目指す姿勢をお伝えしました。



取り組み事例

お客さまの声や社会からのニーズにお応えしながら、
住まいづくりをアップデートし続けています。

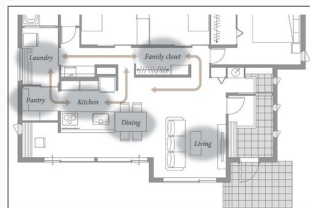
#お客さま・社会の要望を
ふまえた改善・開発

約4,000件のビッグデータ解析や長年の暮らし研究から、 時代の変化にフィットした 『くらしやすい間取り提案』を展開

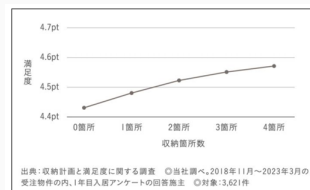
当社ではオーナーさま満足度向上に向け、10年前と現在の間取り図面400件の比較や、約4,000件にのぼるオーナーさま邸の「間取り」と「収納の満足度」について調査を実施しました。図面ビッグデータの分析にはGoogle Cloudを活用し、精度高く効率的に示唆を導出しています。

図面の分析結果により、リビング・ダイニングまわりの収納を分散配置することで満足度が高まる傾向や、共働き比率が高まり効率化を求める現代では家事を効率化する回遊導線のニーズが高いことなどが分かりました。

今後も、時代と共に変化するニーズに寄り添い、継続的に「くらしやすさ」と「資産価値の高い住まい」の提供を目指していきます。



図④ 回遊動線と、その動線からアクセスできる空間が多い間取り例



グラフ① LD まわりの収納箇所数と満足度の関係

「東京ゼロエミ住宅※」最高水準Aを全住戸でクリア 高断熱仕様の多層階住宅『NEWビューノ』新発売

2024年9月、「東京ゼロエミ住宅」補助金交付要件を賃貸住宅・賃貸併用住宅の全住戸でクリアする、高断熱仕様の多層階住宅『NEWビューノ』を発売しました。高性能断熱材を採用し、冬は暖かく夏は涼しい快適な住環境を実現。冷暖房効率の向上による光熱費削減も見込めます。都市型住宅『ビューノ』の進化を通じて、**環境への配慮と、入居者さまに選ばれるくらしのご提供を両立すると共に、オーナーさまの資産価値と長期安定経営に貢献**します。



※東京ゼロエミ住宅：高い断熱性能の部材や省エネ性能の高い設備を取り入れた、都独自の住宅基準。快適性が高く光熱費も抑えられる他、水準を満たす場合には都から助成を受けることができる。

茅ヶ崎市と感震ブレーカー普及に 関する災害協定を締結

2024年5月、神奈川県茅ヶ崎市役所にて「大地震時の電気火災発生抑制に関する協定」を締結しました。阪神淡路大震災以降の大地震によって発生した火災のうち、発生原因が特定されたものの過半数が電気を原因とするものだったことから、木造住宅が密集する同市は電気火災を危惧し、強い揺れを感知すると電気の供給を遮断する感震ブレーカーの普及を目指しています。

本協定のもと、**当社は新築住宅を検討する方へ、分電盤内蔵型の感震ブレーカー設置を推進します。また、当社では戸建住宅は既に標準設置のため、今後は賃貸住宅にも標準設置を広げていく予定**です。

取り組み事例

「生涯おつきあい」を目指し、オーナーさま、協業先さまとの関係性を深める活動を展開しています。

#お客さまとの生涯にわたる
コミュニケーション

オーナーさまとイベントを通じた 長きにわたる絆づくり

当社をお選びいただいたオーナーさまとの絆を深めるため、全国各地で「オーナーさま感謝会」を開催。ご家族で楽しめるワークショップやステージイベント、スポーツの試合観戦などのイベントが実施されました。末長いおつきあいを通じて、今後も住まいの品質向上に努め、いつまでも価値の続く安心な住まいづくりを拡げてまいります。



バスケットボールのプロリーグB3の「さいたまブロンコス」試合観戦

協業先さまとの共存共栄の取り組み

パナソニック ホームズグループ 施工チェーン会 全国大会を開催

2024年11月、パナソニック ホームズグループ施工チェーン会 全国大会を開催しました。当社の住まいづくりを担う現場のみなさまとの交流を通じて、施工力向上やDX推進に向けたパートナーシップを強化することで、共存共栄を目指します。



購入先さま・ご販売店さまへの 2024年度方針共有会

当社へ住宅部材を供給する購入先さまや、パナソニック販売店のみなさまに、日ごろの協業への感謝と、当社の事業戦略・活動方針をお伝えする共有会を実施しています。



金融機関さま・不動産業者さまとの連携強化を目指して パナソニック ホームズ パートナーさま交流会

2024年9月、愛知県名古屋市でパナソニック ホームズパートナーさま交流会が開催されました。中部エリアで日ごろからお世話になっている金融機関さま・不動産業者さまなどをお呼びし、企業同士の連携を強化・相互の発展を目指す姿勢を確認しました。

当社のサステナビリティの取り組みについて、詳しくは下記で発信しています。

PR TIMES



https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/22927

当社情報の
一覧はこちら



企業情報サイト サステナビリティ



詳しい情報は
こちら



<https://homes.panasonic.com/company/sustainability/>

未来をまちづくる **PLT Group**

パナソニック ホームズは、未来志向のまちづくりと豊かな地域社会の実現を目指す
プライム ライフ テクノロジーズ株式会社（PLT）のグループ会社です。

●写真・イラスト・平面図には標準仕様以外のものも含まれています。●掲載の写真は印刷の関係上、実物と多少色が異なります。あらかじめご了承ください。

※本書に収録したものは、すべて当社に著作権の存するものですから、無断の複製は固くお断りいたします。

パナソニック ホームズ株式会社 〒560-8543 大阪府豊中市新千里西町1丁目1番4号

ホームページ homes.panasonic.com